

12月12日からの大雪等に備えた対応状況について(第1報)

1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省 12月9日 「異例の降雪に対する国土交通省対策本部」

国土地理院 12月12日 13:30 注意体制

2. 気象状況

- 今後の天気の見通し及び注意・警戒事項(12月12日14時現在)
 - ・今日(12日)夜から西日本でも山沿いや山地を中心に雪が降り始め、14日(日)にかけて北日本から西日本の日本海側では、平地を含めて広い範囲で大雪となるおそれがある。
 - ・東北地方から西日本にかけての太平洋側でも大雪となる所がある見込み。
 - ・大雪や猛ふぶきによる交通障害等に警戒するとともに、なだれ、雷や竜巻などの激しい突風に注意。
 - ・各地の気象台が発表する気象情報等に留意。

3. 国土交通省の対応

- 事務次官以下の関係局長等会議を開催し、週末の大雪への対応について確認(12月12日)
- 国土交通省災害対策連絡調整会議を開催し、今後の気象状況と週末の大雪への対応について確認。(12月12日)
- リエゾン(情報連絡員)・TEC-FORCE関係
 - ・各地方整備局等に対して、リエゾン(情報連絡員)・TEC-FORCEの派遣に向けた管内の情報連絡体制の確保を徹底。
- 道路関係
 - 【地方整備局等に対し、以下の事項について周知・指示】
 - ・直轄国道における早めの通行止めや資機材の適切な配置等を指示
 - ・自治体管理道路の状況についても把握し、適時適切な支援を行うよう、体制を指示
 - ・四国・中国地方の大雪における災対法適用事例の共有
 - ・今週末の強い寒波に備えた万全の体制確保の指示
 - ・峠部などの通行止め予定区間の確認・徹底
- 鉄道関係
 - ・12月5日付で、「降積雪等に対する安全輸送の確保について」を発出し、鉄軌道事業者に注意喚起を実施
(除雪体制等の確保、線路巡視等の実施、運転規制等の適切な措置、乗客等への的確な情報提供等)

○自動車関係

- ・ 気象庁の発表する大雪に関する気象情報等を受けて、12月12日、関係事業者団体及び地方運輸局に対し、今後の情報を注視し、運行休止を含めた輸送の安全の確保等について適切な対応を執るよう、注意喚起を実施
- ・ 国土交通省からの注意喚起を受けて、関係事業者団体は会員事業者等へ注意喚起を実施、各事業者は輸送の安全確保方策、利用者の安全確保方策、操業の停止等について検討を実施

○航空関係

- ・ 気象庁の発表する大雪に関する気象情報等を受けて、12月12日、関係事業者団体等に対し今後の情報を注視し、運航の安全確保等について適切な対応をとるよう注意喚起を実施。

○港湾関係

- ・ 港湾管理者等に対して、今後の気象情報等を注視し、降雪時の港湾活動等について注意喚起を実施。

○除雪機械関係

- ・ 国土交通省保有の除雪機械メーカー各社に対して、休日等の修理や部品手配について協力依頼(12/12)

問合先:水管理・国土保全局防災課災害対策室 佐々木 代 表:03-5253-8111 内線35-822 直 通:03-5253-8461
